

# 農山漁村地域整備計画 事後評価調書

計画の名称	秋田の道づくり ～黄金の郷から秋田杉の杜への誘い～
計画策定主体	秋田県
対象市町村	鹿角市、能代市、藤里町、三種町、八峰町、秋田市、五城目町、にかほ市、大仙市、横手市、羽後町、東成瀬村 (12市町村)
計画期間	平成22年度～平成26年度(5年間)

<b>I. 交付対象事業の進捗状況</b>
5年間で林道22路線を本計画に位置付け開設及び改良事業を実施し、平成26年度末の結果は、定量的指標の①間伐等森林整備実施面積の達成率が416%、②森林へのアプローチ時間の短縮達成率は91%である。開設計画の10路線のうち、6路線が完了した。4路線の開設残量は平成27年度からの二期計画である「ふるさと秋田農山漁村地域整備計画」に継続地区として位置付けており、事業進捗はおおむね順調である。

<b>II. 事業効果の発現状況</b>	
① 森林整備事業	間伐の推進等の施策効果もあり、森林整備量は期待を上回る達成率となったが、林道開設計画は年度配分事業費の減額等により、整備実績が目標を若干下回った。

<b>III. 成果目標の目標値の実現状況</b>						
定量的指標	指標項目	単位	目標値	実績値	達成率 (%)	備考
① 間伐等森林整備実施面積	施業実施面積	ha	211	878	416%	達成
② 森林へのアプローチ時間を5km当たり60分短縮	整備延長による短縮時間	分	252	230	91%	開設量の減により若干下回った。次期計画に継続。

<b>IV. 今後の方針</b>
平成27年度～平成31年度の二期計画(ふるさと秋田農山漁村地域整備計画)に基づき、路網整備による生産基盤の強化を図り、間伐等森林整備の推進に寄与する。